

令和4年度後期

## ふれあい補助金交付事業が決定しました

「ふれあい補助金交付規定」は平成30年に制定され、佐世地区の団体又はグループが地域の発展、福祉などを目的に取り組む事業に交付し、佐世地域の振興に寄与することを目的に補助金を交付する制度です。本年度後期に申請のあった1件の事業について、令和5年1月12日(木)に審査会を開催し、峰自治会から申請のあった防災備品整備事業に交付が決定しました。

補助金は佐世地区の皆様から頂きました寄付金を財源とし、1団体50,000円を上限に事業費の10分の8以内を補助しています。(年度内の重複

交付はできません。)

今年度は、245,000円を予算とし、前期募集分と合わせて3件の申請があり、全ての事業に交付が決定され、145,500円が補助金として地域のために使われました。

来年度も継続して実施する事業としていきますので『アイデアを出し合い』安全・安心で住み良い地域づくりのきっかけとしてご活用いただけたらと思います。



## 佐世スポーツ少年団が大活躍

佐世スポーツ少年団は昨年行われた雲南地区大会を勝ち上がり、12月3日(土)～4日(日)出雲ドームで16チームが参加して行われた「和田杯県大会」に出場し、チーム設立38年目にしてみごと県の頂点に立つ優勝という快挙を成し遂げました。12月7日(水)には6年生6名と団長・指導者メンバーが雲南市役所を表敬訪問し、石飛市長に報告を行いお祝いと激励の言葉をいただきました。

また、6月からの試合でトーナメントを勝ち上がり決勝大会に進出した佐世スポーツ少年団は12月11日(日)にマツダスタジアムで開催された「第32回中島杯広島少年野球大会」でも優勝し、今期の最終戦を最高の成績で終わられました。この快挙に対し、佐世スポーツ少年団の団員のみなさまはもとより、保護者のみなさんやご指導をされている方々に敬意を表しますとともに今後の更なるご活躍・ご発展を願いたいと思います。



## 善意に感謝します

皆さまからのご寄付は、佐世地区活性化のために役にたてさせていただきます。ありがとうございました。

香典返し

|    |            |
|----|------------|
| 庄司 | 努様(半戸自治会)  |
| 内田 | 和幸様(杉谷自治会) |
| 常松 | 章夫様(峰自治会)  |
| 田中 | 俊宏様(神代自治会) |
| 田中 | 昌様(杉谷自治会)  |
| 永瀬 | 和敏様(宮上自治会) |

## 2月・3月行事予定

2月

- 2日(木) 佐世地区連合寿朗会クラブ会長会
- 5日(日) 防災研修会(総務部)
- 5日(日) 第49回地区卓球大会(中止)
- 7日(火) 佐世交流センター消防訓練
- 9日(木) 佐世子育てサロンぽっぽ(福祉部)
- 19日(日) 人権研修「認知症の誤解や偏見について」(生涯学習部・福祉部)
- 22日(水) 大東町地域自主組織連絡協議会(総務部)
- 22日(水) 消防懇話会(総務部)
- 27日(月) 青少年育成連絡会(総務部)
- 下旬 総務部会

3月

- 4日(土) サロンスタッフ研修会(福祉部)
- 9日(木) 佐世子育てサロンぽっぽ(福祉部)
- 18日(土) 佐世小学校卒業式
- 19日(日) 佐世地区ごみ拾いウォーク
- 22日(水) 大東町地域自主組織連絡協議会
- 24日(金) 佐世小学校修了式
- 29日(水) 佐世地区振興協議会部長会
- 下旬 総務部会



～みどりあふれる中でなごやかに暮らせる郷 佐世～

# 佐世かわこだより



令和5年1月31日  
発行：佐世地区振興協議会  
TEL&FAX (0854) 43-2110  
E-mail: sase-c@hotmail.co.jp

## 謹賀新年

新年のごあいさつ



佐世地区振興協議会 会長 大坂 浩二

新年あけましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年も令和2年の初めから始まった新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい全国に緊急事態宣言が出された時期もあり、私生活を含め混乱の中での一年であったかと思えます。年末は、雲南地域も第8波となる感染者が急増し、なおさら身近に感じられることとなりました。

振興協議会でも、感染対策を図りながら福祉事業や生涯学習事業等やり方を変えたり参加数を抑えたりしながら取り組みを進めてまいりましたが、地区民体育大会や社会福祉大会は中止せざるを得ませんでした。また、佐世げんき祭りは、昨年もやむを得ず縮小した形での開催となりました。事業実施にあたりましては、地域の皆様のご理解ご協力をいただき感謝申し上げますとともに、ご尽力いただきました皆様には、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

令和5年は、飛躍・向上する年であります。1月末には、市道佐世線西阿用地内の道路改良工事起工式が執り行われます。市道佐世線は佐世地内を縦断する重要な幹線道路であり、また、佐世農道への接続や他地区へのアクセスもスムーズとなることから、居住環境の向上や地域の発展につながることを期待するものです。

佐世地区の課題は多くありますが、小さなことでも一つ一つ確実に前へ進めていくことが安心・安全な地域づくりにつながると思います。

新しい年が、感染状況も落ち着き平穏な日常が戻ることを願い、今年が佐世地区の皆様にとって良い年になることを祈り、また、地域の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。



新年の初めに、地区のみなさま方と共に開催していましたが佐世地区新年賀会は、昨年に引き続きコロナ感染症の状況を考慮し、やむなく中止させていただきました。

本年も引き続き、佐世地区振興協議会にご協力とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



## 佐世地区 民生委員・主任児童委員 改選

佐世地区ではこれまで民生児童委員5名と1名の主任児童委員で務めていただいていたが、昨年の11月末日をもって任期が満了となりました。新しく令和4年12月1日から令和7年11月30日までの3年間お世話いただくこととなります6名のみなさまが、12月1日付で厚生労働大臣から委嘱状を伝達されました。民生委員・主任児童委員の選出に当たっては、民生委員推薦準備委員会と総務部部会の選考委員のみなさまで円滑に人選していただきました。

この度の改選で安部厚雄さん（杉谷、潤谷、狩山、城山）担当、鶴原憲治さん（陰地、日南、峰、本郷、若木、師弟）担当、安部祐子さん（川筋、後谷、神代、表佐世）担当、足立清子さん（中筋、原口、芹谷、グランデ6）担当、春木英文さん（免別、半戸、宮下、宮上）担当、主任児童委員としては川島朝子さん（大東町全域）がそれぞれの担当地区を中心に3年間お世話いただくこととなりました。これまで長きにわたり民生委員として務めていただきました、原幸雄さん（3期9年間）、加納幸治さん（1期3年間）、また主任児童委員の日野敬子さん（1期3年間）が退任となりました。退任されました3氏の皆様には佐世地区の福祉の増進にひとかたならぬご尽力をいただきましたことに対し地区を挙げて感謝申し上げます。また、後任の皆様には前任者と同様お世話いただくこととなりますが、何卒よろしくお願いいたします。



安部厚雄さん



鶴原憲治さん



安部祐子さん



足立清子さん



春木英文さん



川島朝子さん



### 生涯学習部 凧作り交流

12月7日（水）佐世連合寿朗会の皆さんの協力のもと、小学1年生15人と凧作り交流を行いました。

子どもたちは、寿朗会の皆さんに凧の作り方を教えてもらいながら、事前に絵を書いた凧に竹ひごをつけたり凧足や凧糸をつけたり、悪戦苦闘しながら凧を作りました。難しい所は、凧作り名人さんに手伝ってもらいながらも、出来るだけ自分たちで作りました。

凧が完成すると、出来上がった凧を掲げて、全員で記念撮影をしました。雨があがるのを待って、皆でグラウンドへ出かけて凧あげをしました。子どもたちは、「うわ～あがった。あがった～」と大喜び、広い校庭を駆け回っていました。



### 生涯学習部 焼き芋交流

11月14日（月）幼稚園児と寿朗会の皆さん、生涯学習部で10月に収穫したサツマイモの焼き芋交流を行いました。当日は天気も良く、絶好の焼き芋日和となりました。焼き芋は、大量の枝木や竹等を燃やして作ります。もみ殻をじっくり燃やす為、園児たちが集めたたくさんの枯れ葉や枝木に火をつけ火力を強くし、燵炭機を使って燃やしました。

もみ殻が黒くなってくると園児たちが、芋を投入しました。芋が焼けるまで、園児たちが歌を披露したり、全員が自己紹介をしたりして交流を深めました。

最後に、園児たちが参加者に焼き芋を配り、全員で焼きあがった芋を食べました。皆さんは「あついね～」「おいしいね～」と歓声を上げながら、楽しい交流会を終えました。

### 生涯学習部

## アレンジ花教室

12月24日（土）雲南市三刀屋町の「石飛生花店」石飛正枝さんを講師に迎え、11名の参加により、「アレンジ花教室」を開催しました。

講師先生に教えて頂きながら、松、菊、シンピジューム、カスミソウ、千両等を使って、お正月用に玄関等に飾る花のフラワーアレンジメントに挑戦しました。

皆さんは、講師先生のアドバイスを聞いたり、他の人の作品を見て回ったりしながら、少しでも良い作品になればと、熱心に取り組んでおられました。



### 消防佐世分団第1部

## 積載車が新車になりました。

平成6年から29年間にわたり、佐世地区の現場で活躍してきた佐世分団第1部の積載車が令和4年12月に小型動力ポンプ付積載車へ更新され、運用開始となりました。

新車両は、小型動力ポンプ1基やホースなどの資機材を積載したオートマチック車となっており、これまで人力で行っていた小型動力ポンプの積み下ろしが電動装置により容易にできるようになりました。また、新車導入により小型動力ポンプ・筒先などの装備品も一新されました。

12月18日（日）に使用方法の説明を受けた後、更新された積載車で早速地区内の巡回を行いました。

消防団員の皆様には佐世地区の消防活動などに日夜、ご労苦をおかけしていることを感謝いたしますとともに、新車両導入を機に更なるご活躍と、地域に根差した活動を展開していただきますようお願いいたします。



春の全国火災予防運動は3月1日～3月7日の一週間ですが、冬から春にかけては特に空気が乾燥していることや家庭での火器の使用も多い時期です。火の元には特段の注意を払い、火災発生防止に努めましょう。



＼ 綺麗にいただきありがとうございました。／

## 交流センターの大掃除

12月5日（月）交流センターの年末環境美化作業を佐世ボランティアクラブ四葉会の皆さんにいただきました。

当日、朝9時30分に会員15名の皆様が集まり、研修室や調理場の窓ガラス拭き、換気扇掃除など寒い中、手際よく綺麗にいただきました。また、職員も一緒に外回りのガラス洗浄など普段手の届かない場所の清掃を実施しました。約2時間の作業で交流センターの中も外も綺麗になり新年を迎える準備が整いました。

四葉会のみなさま本当にありがとうございました。

